

KnowledgeDeliver 6.8 リリースノート

日頃は弊社 KnowledgeDeliver / KnowledgeClassroom をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

本ドキュメントでは、KnowledgeDeliver の最新バージョン 6.8 と KnowledgeClassroom 2.8 の更新について説明します。

ご不明な点がございましたら、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

目次

下記、動作環境の更新・追加、機能追加、機能改善、仕様変更、不具合対応を行いました。

動作環境の追加

- 1.1. 受講者 / 管理者クライアントの動作環境更新・追加

機能追加

- 2.1. ロール設定項目の追加
- 2.2. アカウント発行機能の追加
- 2.3. 修了証テンプレート管理機能を追加
- 2.4. バナー設定機能を追加
- 2.5. 修了証の置換文字列に修了証番号を追加
- 2.6. レスポンシブデザイン受講機能で修了証が出力できる機能を追加
- 2.7. レスポンシブデザイン受講機能でホーム画面のクラス一覧から直接、受講開始画面に遷移する機能を追加

機能改善

- 3.1. 受講機能で修了証を PDF 出力できるように対応
- 3.2. レスポンシブデザイン受講機能がログイン画面インフォメーション機能に対応

有償オプションの機能改善

- 4.1. レスポンシブデザイン受講機能でクラスの参考資料が参照できる機能を追加

仕様変更

- 5.1. レスポンシブデザイン受講機能で受講終了後のアイキャッチ画像の表示を変更
- 5.2. レスポンシブデザイン受講機能のメンタリングボックス画面のボタン名を変更
- 5.3. 文字コードの初期値選択を「Shift-JIS」から「UTF-8」に変更

不具合対応

- 6.1. レスポンシブデザイン受講機能のアンケート単元／レポート単元で、特定の browser に於いて改行を含み 4001 文字以上入力すると[確認]ボタンが反応しない不具合
- 6.2. レスポンシブデザイン受講機能のテキスト単元で最後のページを中断してから、コンテンツ数を減らした後に再開すると終了することができない不具合
- 6.3. 受講者別受講状況の検索条件で進捗率を指定して一括メール送信すると検索条件が適用されない不具合

追加項目

※ 2018年9月10日にリリースした KD 6.8 からの追加項目になります。

- 7.1. 文字コードの初期値選択を「UTF-8」から「Shift-JIS」に戻す
- 7.2. バナー設定機能のデザイン及び文言の見直し

1. 動作環境の追加

1.1. 受講者 / 管理者クライアントの動作環境更新・追加

[受講者 / 管理者]

Windows 10 Fall Creators Update での動作に問題がないことを確認しましたので、Microsoft Edge のバージョンを更新しました。

- ・ (更新前) Microsoft Edge 41 / Microsoft EdgeHTML 16
→ (更新後) Microsoft Edge 42 / Microsoft EdgeHTML 17

受講者 / 管理者クライアント

対応 Web ブラウザ (更新分の Web ブラウザのみ記載)

- Microsoft Edge 42 / Microsoft EdgeHTML 17

2. 機能追加

2.1. ロール設定項目の追加

今回の更新で新たに追加された機能をご利用いただくには、ロール設定で下記を有効にする必要があります。初期設定は「無効」に設定されていますので、ご注意ください。

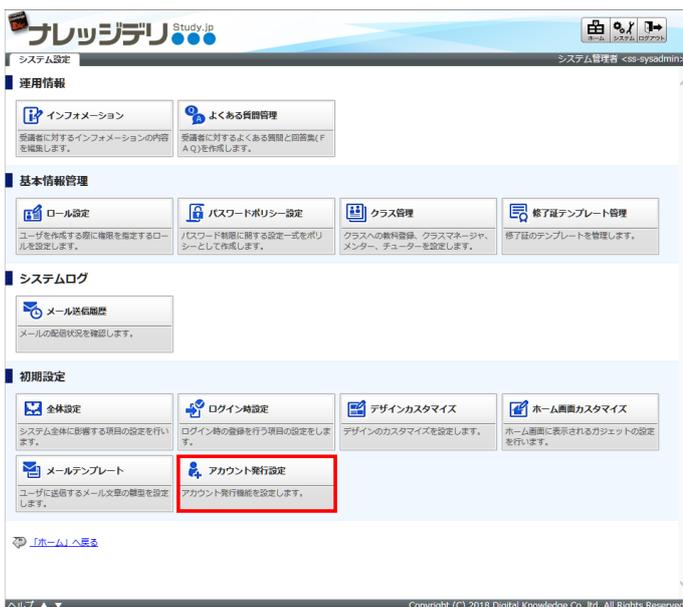
- システム設定
 - ・ システム管理 > アカウント発行設定
 - ・ システム管理 > 修了証テンプレート管理
 - ・ システム管理 > バナー設定
- 受講者ガジェット
 - ・ ホームガジェット > バナー一覧
 - ・ クラスガジェット > バナー一覧

2.2. アカウント発行設定の追加

[システム管理者]

システム設定画面に[アカウント発行設定]ボタンを追加しました。

こちらの機能はユーザ自身で、ユーザ ID / パスワードを登録できる機能になります。



アカウント発行設定

[システム管理者]

「システム設定 ▽ アカウント発行設定 ▽ アカウント発行設定」画面で、アカウント発行を設定することができます。

メール認証が必須となっているため、メールテンプレートの「アカウント発行」を有効にする必要があります。

※グループコードが設定されていない場合は、ユーザ ID 指定方法を「任意」または「メールアドレス」から指定できますが、グループコードが設定されていると、ユーザ ID 指定方法を指定することはできません。

※アカウント発行設定を完了すると仮登録画面 URL 情報が表示されますので、システム管理者より受講者へ仮登録画面の URL 情報をお伝えください。

メールテンプレートの追加

[システム管理者]

「システム設定 ▽ メールテンプレート一覧」画面の[ユーザメール]タブに、「アカウント発行」テンプレートを追加しました。

メールが自動送信されるタイミングは下記の通りです。

- アカウント作成の確認
 - ・アカウントの作成画面で、ユーザがアカウントを作成した後にメールが送信されます。

※メールテンプレートには、アカウントの所有者であることを確認するための URL (\$USER_ENTRY_URL\$) を本文に設定する必要があります。ユーザが送信されたメール内の認証 URL をクリックするとアカウントが正式に登録されます。」

アカウントの作成（仮登録）

[受講者]

アカウント作成の仮登録画面にユーザが必要な項目を入力して[登録する]ボタンをクリックすると、登録したメールアドレス宛に登録の完了の通知 URL を送信します。

KnowledgeDeliver

アカウント作成

SS-
氏名
メールアドレス
パスワード
パスワード (確認)
郵便番号
住所
会社名
部署名
役職

登録する

Copyright (C) 2018 Digital Knowledge Co., Ltd. All Rights Reserved.

2.3. 修了証テンプレート管理を追加

[システム管理者]

システム設定画面に[修了証テンプレート管理]ボタンを追加しました。

こちらの機能は修了証を PDF で出力する時の、修了証のテンプレートを作成する機能になります。

ナレッジデリ Study.jp

システム設定 システム管理者 <css-sysadmin>

運用情報

インフォメーション
受講者に対するインフォメーションの内容を掲載します。

よくある質問管理
受講者に対するよくある質問と回答集(FAQ)を作成します。

基本情報管理

ロール設定
ユーザを作成する際に権限を指定するロールを設定します。

パスワードポリシー設定
パスワード制限に関する設定一式をポリシーとして作成します。

クラス管理
クラスへの教員登録、クラスマネージャ、メンター、チューターを設定します。

修了証テンプレート管理
修了証のテンプレート进行管理します。

システムログ

メール送信履歴
メールの配信状況を確認します。

初期設定

全体設定
システム全体に影響する項目の設定を行います。

ログイン時設定
ログイン時の登録を行う項目の設定を行います。

デザインカスタマイズ
デザインのカスタマイズを設定します。

ホーム画面カスタマイズ
ホーム画面に表示されるガジェットの設定を行います。

メールテンプレート
ユーザに送信するメール文章の雛型を設定します。

アカウント発行設定
アカウント発行機能を設定します。

ヘルプ

Copyright (C) 2018 Digital Knowledge Co., Ltd. All Rights Reserved.

修了証テンプレートの作成

[システム管理者]

「システム設定 ▶ 修了証テンプレート管理 ▶ 修了証テンプレート設定」画面で、修了証のテンプレートを設定することができます。

※こちらの修了証テンプレートを利用するには以下の「修了証設定画面」にある「修了証テンプレート」のプルダウンからテンプレートを選択することで利用することができます。

- ・ 「システム設定 ▶ クラス管理 ▶ 修了証設定」
- ・ 「教科一覧 ▶ 修了証設定」

2.4. バナー設定機能を追加

[システム管理者]

システム設定画面に[バナー設定]ボタンを追加しました。

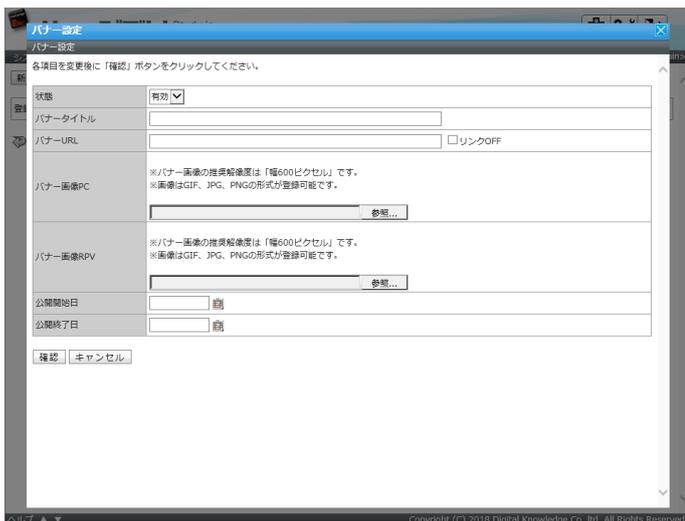
こちらの機能は「ホーム」画面または「クラストップ」画面にリンク付きのバナー画像を作成する機能になります。



バナーの作成

[システム管理者]

「システム設定 ▶ バナー設定 ▶ バナー設定」画面で、リンク付きのバナー画像を設定することができます。



2.5. 修了証の置換文字列に修了証番号を追加

[システム管理者 / 教科作成者]

修了証設定画面で利用できる置換文字列に「修了証番号」を追加しました。

修了証番号は、クラスの修了証であればクラス/ユーザ毎、教科の修了証であればクラス/教科/ユーザ毎に、システム全体でユニークな番号が発行されます。

2.6. レスポンシブデザイン受講機能で修了証が出力できる機能を追加

[受講者]

レスポンシブデザイン受講機能でクラスと教科の修了証を出力できるようにしました。以下の画面から[修了証]のアイコンをクリックすることで修了証を表示することができます。

- ・ ホーム画面のクラス一覧
- ・ ホーム画面 ▷ クラストップ画面 ▷ 教科一覧
- ・ ホーム画面 ▷ クラストップ画面 ▷ 教科一覧 ▷ 教科目次

2.7. レスポンシブデザイン受講機能でホーム画面のクラス一覧から直接、受講開始画面に遷移する機能を追加

[受講者]

レスポンシブデザイン受講機能でホーム画面のクラス一覧から教科目次を介さずに受講開始画面を表示できるようにしました。

※ こちらの機能をご要望の際は、弊社担当営業までお問い合わせください。

3. 機能改善

3.1. 受講機能で修了証を PDF 出力できるように対応

[受講者]

受講機能で修了証を PDF 出力できるように対応しました。以下の画面から[修了証を表示]のアイコンをクリックすることで修了証を表示することができます。

- ・ 「ホーム画面」▷ 「クラス一覧ガ」ジェット
- ・ 「ホーム」画面▷ 「クラストップ」画面▷ 「教科一覧」ガジェット

※ 修了証を PDF で表示する場合は「修了証設定画面」にある「修了証テンプレート」のプルダウンからテンプレートを選択することで利用することができます。

3.2. レスポンシブデザイン受講機能がログイン画面インフォメーション機能に対応

[受講者]

レスポンシブデザイン受講機能にログイン画面インフォメーション機能を追加しました。

※ こちらの機能をご要望の際は、弊社担当営業までお問い合わせください。

4. 有償オプションの機能改善

4.1. レスポンシブデザイン受講機能にクラスの参考資料が参照できる機能を追加

[受講者]

レスポンシブデザイン受講機能にクラスの参考資料が参照できる機能を追加しました。

※ こちらの機能をご要望の際は、弊社担当営業までお問い合わせください。

5. 仕様変更

5.1. レスポンシブデザイン受講機能で受講終了後のアイキャッチ画像の表示を変更

[受講者]

レスポンシブデザイン受講機能で、受講終了後のアイキャッチ画像の表示を変更しました。

変更前	変更後
 <p>KnowledgeDeliver 導入ガイド</p> <p>📅 2018/01/22 ~ 2018/12/31</p>	 <p>KnowledgeDeliver 導入ガイド</p> <p>📅 2018/07/01 ~ 2018/12/31</p>

5.2. レスポンシブデザイン受講機能でメンタリングボックス画面のボタン名を変更

[受講者]

レスポンシブデザイン受講機能でメンタリングボックス画面の「返信」画面に表示しているボタン名を[返信する]から[返信]に変更しました。

5.3. 文字コードの初期値選択を「Shift-JIS」から「UTF-8」に変更

[管理者]

文字コードの初期選択値を「UTF-8」に変更しました。

- ・ (修正前) 文字コードの初期値選択 「Shift-JIS」
→ (修正後) 文字コードの初期値選択 「UTF-8」

6. 不具合対応

6.1. レスポンシブデザイン受講機能の記述式アンケート単元／レポート単元に改行を含み 4001 文字以上入力すると[確認]ボタンが反応しない不具合

[受講者]

レスポンシブデザイン受講機能で記述形式のアンケート設問 / レポート設問コンテンツが割当てられているアンケート単元やレポート単元を Internet Explorer または iPhone8(iOS11.0)のブラウザから受講画面で、改行コードを含み 4001 文字以上入力すると[確認]ボタンが反応しない不具合を修正しました。

こちらの不具合は KnowledgeDeliver バージョン 6.5 以降が対象となります。

6.2. レスポンシブデザイン受講機能のテキスト単元で最後のページを中断してから、コンテンツ数を減らした後に再開すると終了することができない不具合

[受講者]

テキスト単元のコンテンツの割当て数が2つ以上割当てられている単元を受講して、最後のページを表示中に受講中断後に、「教科一覧 ▶ 教科目次 ▶ コンテンツ割当て」画面でコンテンツの割当て数を減らした後に受講を再開すると受講を終了することができない不具合を修正しました。

こちらの不具合は KnowledgeDeliver バージョン 6.2 以降が対象となります。

6.3. 受講者別受講状況の検索条件で進捗率を指定して一括メール送信すると検索条件が適用されない不具合

[ユーザ管理者 / クラス管理者]

進捗率が「xx % 以上 ~ xx % 以下」を指定して検索後に[一括メール送信]ボタンをクリックすると、メール送信対象が「xx % 以上」のみ適用されて、「xx % 以下」の受講者は送信対象に含まれない不具合を修正しました。

こちらの不具合は KnowledgeDeliver バージョン 6.4 以降が対象となります。

7. 追加項目

7.1. 文字コードの初期値選択を「Shift-JIS」に変更

[管理者]

「5.3.」で文字コードの初期選択を「UTF-8」に変更しましたが、「Shift-JIS」に戻しました。

- ・ (修正前)文字コードの初期値選択 「UTF-8」
→(修正後)文字コードの初期値選択 「Shift-JIS」

7.2. バナー設定機能のデザイン及び文言の見直し

[システム管理者 / 受講者]

バナー設定機能のデザイン及び文言を下記の様に変更しました。

- ・ (修正前)バナー画像 PC
→(修正後)PC 用バナー画像
- ・ (修正前)バナー画像 RPV
→(修正後)レスポンスデザイン受講機能用バナー画像
- ・バナー新規作成後の画面に文言を追加
→(文言追加)「表示設定を行いバナーの表示場所を指定してください。指定しない場合は表示されません。」
- ・バナー新規作成後の画面に「表示設定」タブを表示
- ・レスポンスデザイン受講機能用のバナー配置位置をガジェット表示の一番下に固定

以上